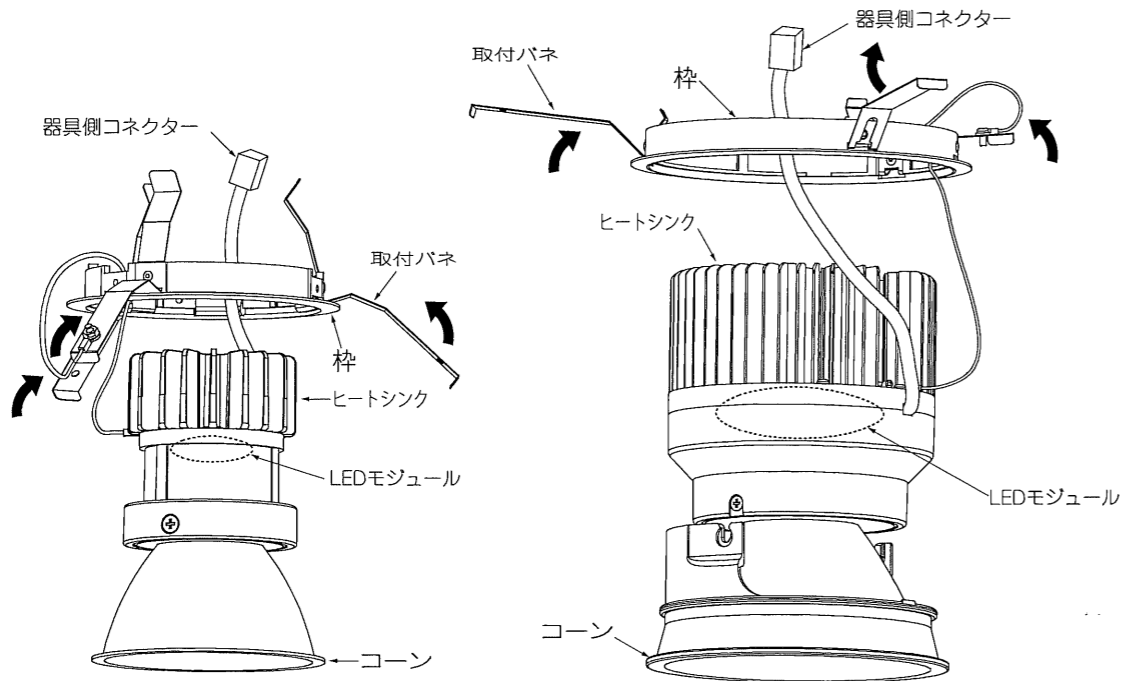
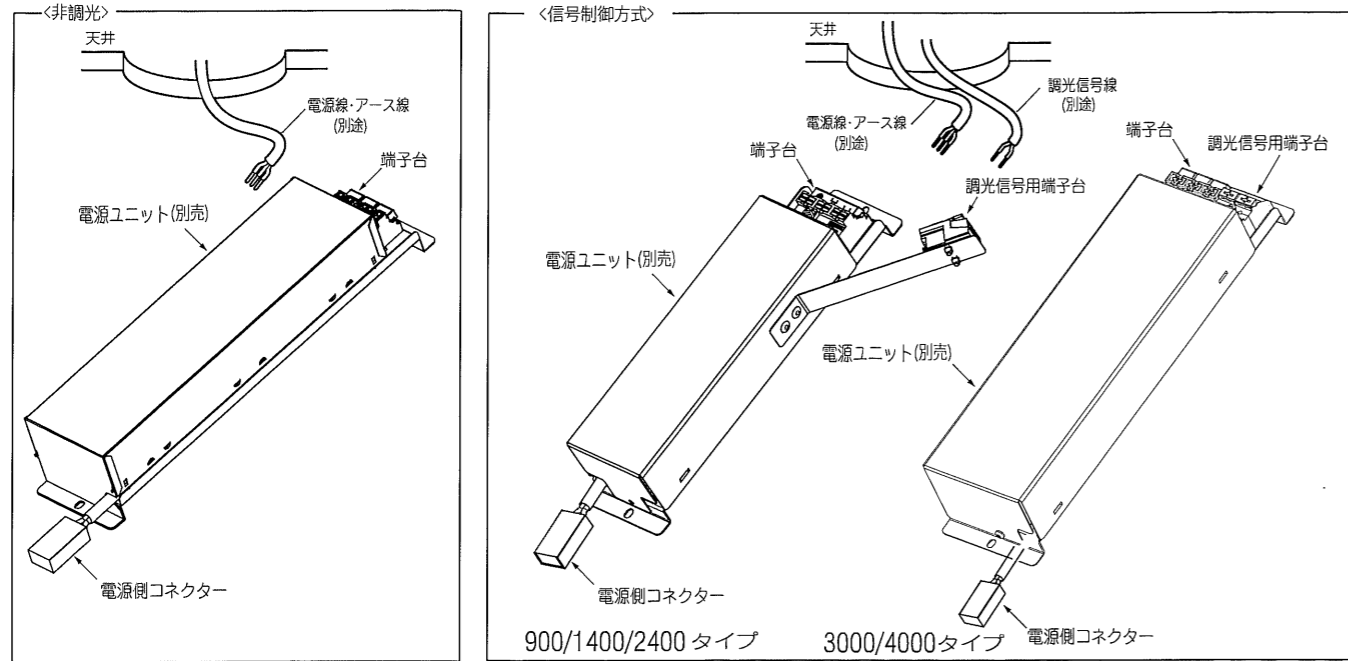


【型番】 ERD5344W, ERD5345W, ERD5346W, ERD5347W, ERD5348W, ERD5349W, ERD5350W, ERD5351W, ERD5374W, ERD5375W, ERD5376W, ERD5377W, ERD5378W, ERD5379W, ERD5368W, ERD5369W, ERD5370W, ERD5371W, ERD5372W, ERD5373W, ERD5348B, ERD5349B, ERD5350B, ERD5351B, ERD5720W, ERD5721W, ERD5722W, ERD5723W, ERD5720B, ERD5721B, ERD5722B, ERD5723B, ERD6251S, ERD6252S, ERD6253S, ERD6254S, ERD6255S, ERD6256S, ERD6257S, ERD6258S, ERD6259S, ERD6260S, ERD6261S, ERD6262S, ERD6263S, ERD6264S, ERD6265S, ERD6266S, ERD6267S, ERD6268S, ERD6269S, ERD6270S

各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■ 清掃方法について △ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。

● 電源工事が必要な場合は、電気工事に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

仕様

区分	型番	ランプ色	配光	近接照射 限度	定格電圧	周波数	区分	電源型番	調光方式	入力電圧	入力電流	消費電力	
900/1400 タイプ	ERD5344W	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	広角	0.2m	AC100V	50Hz /60Hz	900 タイプ	RX-360N	非調光	100V	240mA	14.2W	
	ERD5345W	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	超広角					RX-367N	PWM調光	100V	141mA	13.9W	
	ERD5346W	温白色(3500K)	広角				1400 タイプ	RX-359N	非調光	100V	211mA	20.8W	
	ERD5347W	温白色(3500K)	超広角					RX-359N	非調光	200V	108mA	20.9W	
	ERD5348W/B	電球色タイプ(3000K)	広角				RX-366N	PWM調光	242V	93mA	21.3W		
	ERD5349W/B	電球色タイプ(3000K)	超広角				RX-366N	PWM調光	100V	213mA	20.7W		
	ERD5350W/B	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	広角				RX-366N	PWM調光	200V	112mA	20.3W		
	ERD5351W/B	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	超広角				RX-366N	PWM調光	242V	96mA	20.4W		
	ERD5720W/B	電球色タイプ(3000K)	広角				2400 タイプ	RX-358N	非調光	100V	287mA	28.0W	
	ERD5721W/B	電球色タイプ(3000K)	超広角					RX-358N	非調光	200V	146mA	27.6W	
	ERD5722W/B	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	広角					RX-358N	非調光	242V	124mA	27.8W	
	ERD5723W/B	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	超広角					RX-358N	非調光	100V	289mA	28.1W	
	ERD6263S	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	広角					RX-365N	PWM調光	200V	145mA	27.2W	
	ERD6264S	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	超広角					RX-365N	PWM調光	242V	123mA	27.2W	
ERD6265S	温白色(3500K)	広角	3000 タイプ	RX-357N	非調光	100V		369mA	36.2W				
ERD6266S	温白色(3500K)	超広角		RX-357N	非調光	200V		186mA	35.6W				
ERD6267S	電球色タイプ(3000K)	広角	RX-364N	PWM調光	242V	157mA		35.7W					
ERD6268S	電球色タイプ(3000K)	超広角	RX-364N	PWM調光	100V	366mA		36.1W					
ERD6269S	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	広角	RX-364N	PWM調光	200V	188mA		35.8W					
ERD6270S	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	超広角	RX-364N	PWM調光	242V	161mA		35.9W					
2400 タイプ	ERD5374W	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	広角	0.3m	AC100V- 242V	50Hz /60Hz		3000 タイプ	RX-356N	非調光	100V	503mA	49.3W
	ERD5375W	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	超広角						RX-356N	非調光	200V	253mA	48.4W
	ERD5376W	温白色(3500K)	広角				RX-356N	非調光	242V	215mA	48.5W		
	ERD5377W	温白色(3500K)	超広角				RX-363N	PWM調光	100V	502mA	49.6W		
	ERD5378W	電球色タイプ(3000K)	広角				RX-363N	PWM調光	200V	251mA	48.8W		
	ERD5379W	電球色タイプ(3000K)	超広角				RX-363N	PWM調光	242V	211mA	48.8W		
	ERD6257S	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	広角				4000 タイプ	RX-363N	PWM調光	100V	502mA	49.6W	
	ERD6258S	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	超広角					RX-363N	PWM調光	200V	251mA	48.8W	
	ERD6259S	温白色(3500K)	広角					RX-363N	PWM調光	242V	211mA	48.8W	
	ERD6260S	温白色(3500K)	超広角					RX-363N	PWM調光	100V	502mA	49.6W	
	ERD6261S	電球色タイプ(3000K)	広角					RX-363N	PWM調光	200V	251mA	48.8W	
	ERD6262S	電球色タイプ(3000K)	超広角					RX-363N	PWM調光	242V	211mA	48.8W	
	ERD5368W	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	広角					3000/4000 タイプ	RX-363N	PWM調光	100V	502mA	49.6W
	ERD5369W	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	超広角						RX-363N	PWM調光	200V	251mA	48.8W
ERD5370W	温白色(3500K)	広角	RX-363N	PWM調光	242V	211mA			48.8W				
ERD5371W	温白色(3500K)	超広角	RX-363N	PWM調光	100V	502mA			49.6W				
ERD5372W	電球色タイプ(3000K)	広角	RX-363N	PWM調光	200V	251mA			48.8W				
ERD5373W	電球色タイプ(3000K)	超広角	RX-363N	PWM調光	242V	211mA			48.8W				
ERD6251S	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	広角	RX-363N	PWM調光	100V	502mA			49.6W				
ERD6252S	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	超広角	RX-363N	PWM調光	200V	251mA			48.8W				
ERD6253S	温白色(3500K)	広角	RX-363N	PWM調光	242V	211mA	48.8W						
ERD6254S	温白色(3500K)	超広角	RX-363N	PWM調光	100V	502mA	49.6W						
ERD6255S	電球色タイプ(3000K)	広角	RX-363N	PWM調光	200V	251mA	48.8W						
ERD6256S	電球色タイプ(3000K)	超広角	RX-363N	PWM調光	242V	211mA	48.8W						

LED光源について

LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

取付方法

- 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

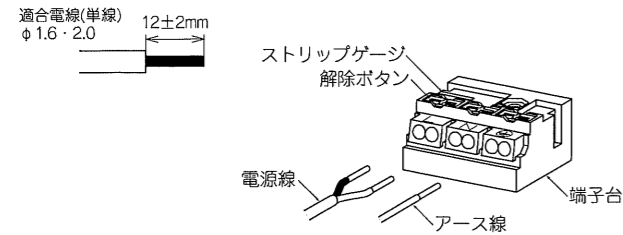
- この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚3mm~25mm)
電源ユニットを埋込穴から挿入する場合は、天井内懐深さが必要です。

※専用電源を必ず使用してください。

型番	埋込寸法
ERD5344W, ERD5345W, ERD5346W, ERD5347W, ERD5348W, ERD5349W, ERD5350W, ERD5351W, ERD5348B, ERD5349B, ERD5350B, ERD5351B, ERD5720W, ERD5721W, ERD5722W, ERD5723W, ERD5720B, ERD5721B, ERD5722B, ERD5723B, ERD6263S, ERD6264S, ERD6265S, ERD6266S, ERD6267S, ERD6268S, ERD6269S, ERD6270S	φ100±1
ERD5374W, ERD5375W, ERD5376W, ERD5377W, ERD5378W, ERD5379W, ERD6257S, ERD6258S, ERD6259S, ERD6260S, ERD6261S, ERD6262S	φ125±1
ERD5368W, ERD5369W, ERD5370W, ERD5371W, ERD5372W, ERD5373W, ERD6251S, ERD6252S, ERD6253S, ERD6254S, ERD6255S, ERD6256S	φ150±1

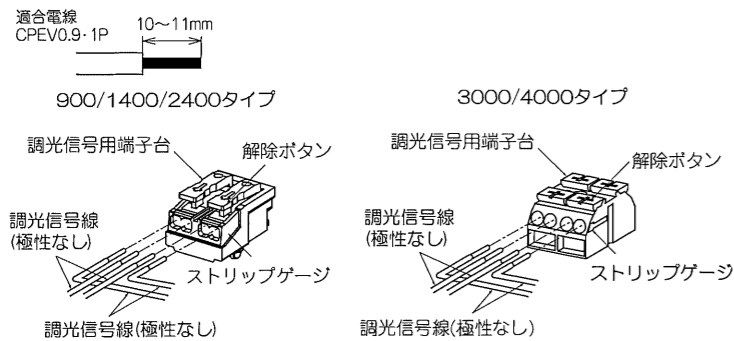
△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を端子台に接続してください。
- 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
 - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 送り容量15A以下。
 - D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



- ⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。
- ⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。
- ⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

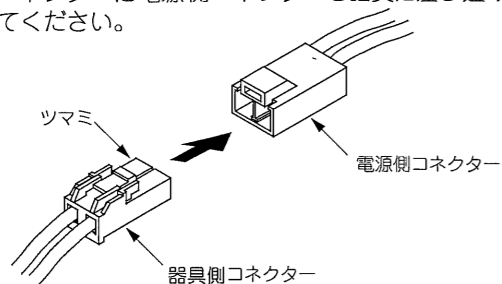
- 3-1. 信号制御方式の場合、調光信号線を電源ユニットの調光信号用端子台に接続してください。
- 調光信号線はストリップゲージ長10~11mmにむいてください。
 - 解除ボタンを押したまま、調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。解除ボタンを元の位置に戻し、調光信号線が抜けないことを確認してください。
 - 使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。



- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

- ⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

4. 器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



- ⚠ 接続不完全な場合、火災・漏電の原因となります。

5. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などないように設置してください。

- ⚠ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因となります。

6. 本体を埋込穴に押し込んでください。
- 取付パネ(3ヶ所)を矢印方向へ締め、本体を埋込穴へ押し込んでください。(各部の名称図参照)

- ⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

◆オプション(別売)

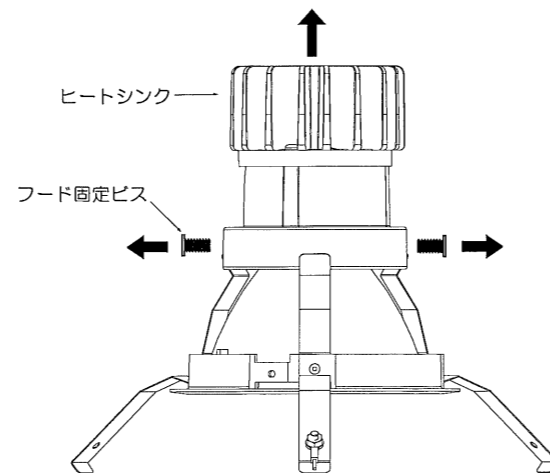
オプション型番			名称
φ100	φ125	φ150	
RB-574C	RB-573C	RB-572C	ディフュージョンレンズ
RB-578C	RB-577C	RB-576C	スプレッドレンズ
RB-582B	RB-581B	RB-580B	ハニカムルーバ

※全てのオプションは併用不可です。
 ※φ125の超広角配光(ERD5375W/ERD5377W/ERD5379W)にはスプレッドレンズ(RB-577C)を使用することはできません。

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

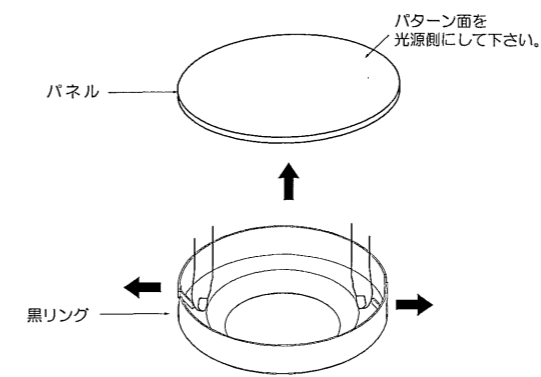
- ⚠ 感電の原因となります。
- ⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は灯体が高温になりますので、オプションの取り付けはしないでください。やけどの原因となります。

2. フード固定ビスを緩めて、ヒートシンクを矢印の方向に引き上げて取外してください。



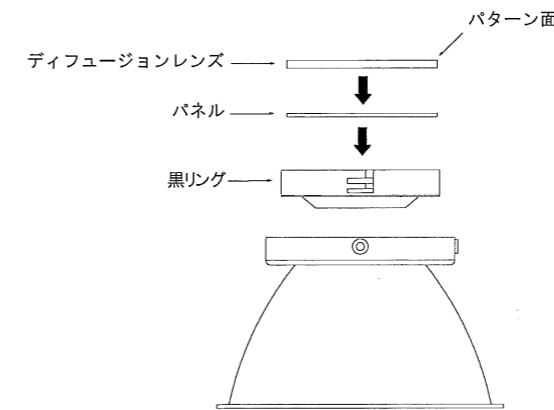
- ⚠ 光源(LED)に直接触れないでください。故障の原因となります。

3. 黒リングからパネルを取り出してください。

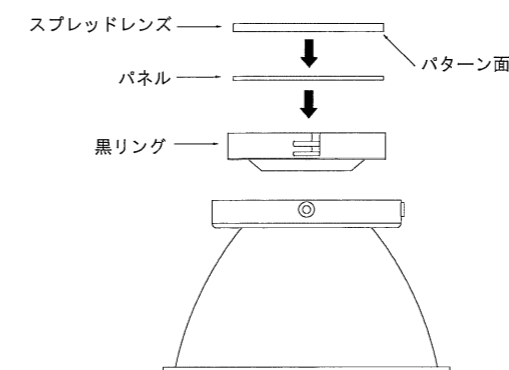


4. オプションを取付けてください。

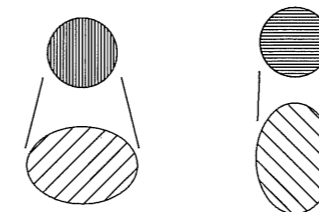
- ディフュージョンレンズの取付方法



- スプレッドレンズの取付方法

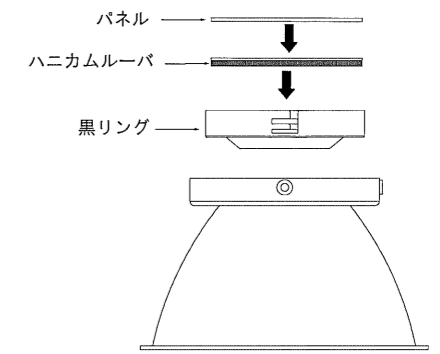


スプレッドレンズの筋と垂直方向に光が伸びます。取付方向にご注意下さい。

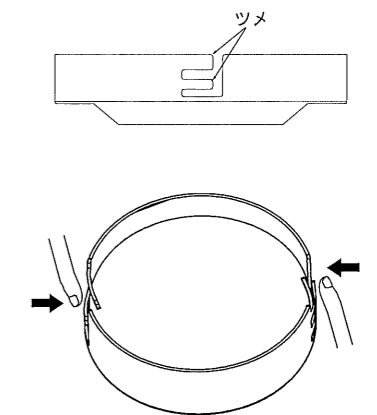


点灯方向を調整したい場合、コーンのフチを親指で押さえて回転させることで調整することができます。(片側30°以上回転させる場合は灯具を外して作業することを推奨します)

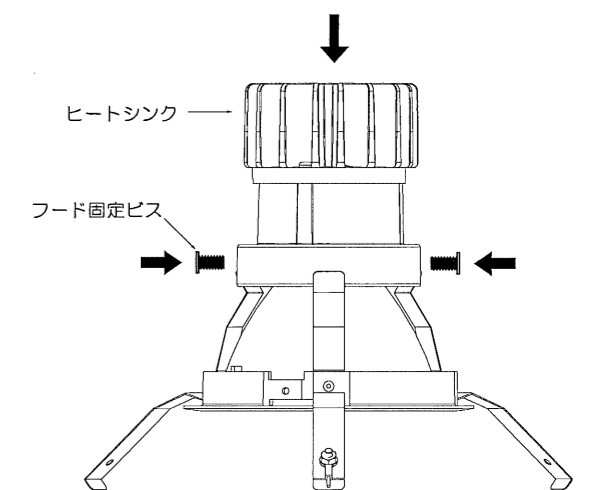
- ハニカムルーバの取付方法



5. 黒リングのツメを曲げてオプションを固定してください。
 ※φ150、φ125タイプのみ
 ・オプションと高さの合ったツメを10°~30°まで曲げてください。



6. 黒リングが器具の中心にくるように置いてヒートシンクの溝とコーンの突起がきちんとはめ込み、フード固定ビスを締めてください。



- ⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。